

令和6年度 学校運営のテーマ

「凡事徹底と意識の改革」

今一度、当たり前が当たり前になっているかを確認しつつもこれまでの学校や授業の在り方を見つめなおす

学習指導要領

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進及び授業力の向上、「令和の日本型学校教育」の実現を目指す。

教育目標

- 明るく元気な子  
進んで挨拶し、運動が好きな子
- ◎よく考える子  
気付き、多面的・論理的に考え、判断し、表現・行動する子  
思考力・判断力・表現力を育む
- ねばり強い子  
挫けず、最後までやり遂げる子
- 心のゆたかな子  
自他を大切にし、思いやりのある子

東京の教育ビジョン（一部）

- 社会の持続的な発展を牽引する力を伸ばす教育
- 小学校のプログラミング教育の推進
  - 社会の変化に対応した実践力あるIT人材の育成

新おおた教育ビジョン（案）

- 基本方針1：持続可能な社会を創り出す  
グローバルな人材を育成します
- 基本方針2：誰一人取り残さず、こどもの可能性を最大限に引き出します
- 基本方針3：すべての区民が未来を担う  
こどもを育て、ともに学び続けます。

校内研究

令和6年度 校内研究テーマ  
「単元内自由進度学習の単元開発」  
～目標に向かって自ら学び続ける児童の育成～

【よく考える子】★主体的に学び 自分で学習できる

- |               |           |
|---------------|-----------|
| ★学びのスキルの育成    | ★基礎・基本の定着 |
| ・ICTスキル       | ・流ちょうな読み  |
| ・資料読み取りスキル    | ・基礎計算力    |
| ・聴く・話すスキル 等   |           |
| ★情報活用能力の育成    | ★学習習慣の定着  |
| ・探求的な学習の充実    | ・自主学习     |
| ・特に「情報の整理・分析」 | ・読書       |

【明るく元気な子】★たくましく生きる

- |          |                     |
|----------|---------------------|
| ★体育学習の充実 | ★生活習慣の確立            |
| ・運動量の確保  | ・早寝・早起き・朝ごはんの徹底     |
| ・基礎感覚の育成 | ・メディアとの付き合い方を考えさせる。 |
| ・基礎体力向上  |                     |
| ・運動習慣の定着 |                     |
| ★食育の推進   |                     |
| ・正しい食生活  |                     |

【ねばり強い子】★最後までやり遂げる

- |           |            |
|-----------|------------|
| ★目標の明確化   | ★自己内対話力の育成 |
| ・具体的な目標設定 | ・振り返りの時間設定 |
| ・自己評価     | ・自己分析      |
|           | ・達成感を味わわせる |
| ★情緒の安定    |            |
| ・自己との折り合い |            |
| ・救助要請できる力 |            |

【心のゆたかな子】★自他を大切にする

- |                  |            |
|------------------|------------|
| ★特別の教科道徳の充実      | ★異学年交流の工夫  |
| ・自分ごととして考える      | ・たて割り班活動   |
| ・葛藤・価値観の違いを受け入れる | ★話し合い活動の充実 |
|                  | ・学級会       |
|                  | ・各教科で      |

## 【目指す児童像を達成するために】

【教師も学び続ける】 教師が自己研鑽に努め、チーム梅田として互いに助け合い高め合う

- ① 学校運営の重点 安定した学級・学年・専科・サポートルーム経営
  - ・学年の担任全員で学年の児童を育てる。常に報告・連絡・相談を忘れない。
  - ・学年朝会や行事、交換授業などを通して、学年全体の児童理解を深める。
  - ・学年内で、教材研究を行ったり、授業を観察し合ったりして授業改善に努める。
  - ・他学年、専科とも情報を密にして、いじめ、不登校を未然に防ぐ。
  - ・学年主任がリーダーシップを発揮し、若手教員の人材育成を図る。
  - ・服務事故が起こらない、起こさせないための環境づくりを行う。
- ② 学習指導の重点 主体的・対話的で深い学び 「思考力・判断力・表現力」の向上
  - ・自ら意欲をもって学習に取り組み、学び続ける児童を育てる。
  - ・自己学習力を育てるためのスキルを意図的、計画的に育成する。
  - ・タブレットの有効活用
  - ・探求的な学習の充実
- ③ 生活指導の重点 自覚・自主・自律・自立 自己肯定感の向上
  - ・「梅田小学校のしおり」の周知・徹底を図る。
  - ・年間重点目標の設定 「あいさつ」の必要性や気持ちの良いあいさつの具体例を示す
  - ・教育相談の充実 不登校を未然に防ぐための情報共有・支援体制の充実（月1回の定例会開催）
- ④ 特別活動の重点 望ましい人間関係の形成 子どもたちの生き方の見守り・励まし
  - ・各学級の学級会を活発（対話の推進）にするべく、スキル分析 マニュアル開発
  - ・自由に自分の意見が言える学級風土の醸成
- ⑤ 研究・研修の重点  
校内研究 「単元内自由進度学習の単元開発」～目標に向かって自ら学び続ける児童の育成～
  - ・全教員が研究授業者の意識：講師招聘授業以外の学級も授業公開（授業観察とも連携）
  - ・研究協議会が研修会を兼ねる。「個々の考えを深め 協働的に実践する 成果の見える化」
- ⑥ 特別支援教育の重点
  - ・特別支援教育の視点を踏まえた学校経営の推進を図る。
  - ・校内支援体制の中心となる校内委員会の充実を図ると共に教職員の特別支援教育についての専門性を向上させる。
  - ・アセスメントを効果的に活用し、配慮を要する児童生徒に早い段階から気づき、支援し、つなぐ仕組みを充実させる。
- ⑦ 開校70周年に向けて  
計画的な準備